

2025年度 大学・短期大学

七夕まつり

期間 7月3日(木)～7月7日(月)

会場 駒沢学園本館1階 正面入口

大学館1階 ロビー

七夕の由来

七月七日は、七夕です。この夜、天上の「織女」(織姫)と「牽牛」(彦星)は、天の川を渡って、年に一度の出会いを楽しむとされています。

七夕を「たなばた」と読むのはなぜでしょう。「たな」は棚、「はた」は機のことです。七月七日の夜、遠来のまれびと、神を迎えるために水上に棚作りして、乙女が機を織る「棚機女」「乙棚機」を行いました。七月七日の夕べの行事であったため「七夕」の文字をあてたのです。

七夕の夜には、星の恋の成就を祈り、裁縫や習字が上達することを願い、短冊を七夕竹に飾る、七夕まつりが行われるようになります。

これに中国から伝わった裁縫の上達を願う「乞巧奠」の風習が重なり、現在の七夕となっています。

七夕は、星の恋物語や裁縫等の上達を願う年中行事だったのです。



駒沢学園総合教育センター